

非核日本キャンペーン 高知県ニュース

2025年5月28日

発行 高知県原水爆対策協議会

高知市丸ノ内 2 - 1 - 10 088-875-3917



国民平和前行進四国コース徳島県へ（5月17日）

高知県の東部地域を残しましたが、5月18日には、東洋町から、徳島へと「四国コースの横断幕」を無事に渡しました。高知版ニュースでは、出発（宿毛市）のこと以降、お知らせしないまま、高知のゴールを迎えました。途中経過は、後日お知らせします。



高知集結集会（5月17日）



5月17日には、高知市丸ノ内緑地から、帯屋町アーケードを行進しました（高校生の一部飛び入り参加もあり！）。

集会には、「原水禁」の代表から連帯の挨拶がありました。参加者からは、若者を代表して民青県委員長が、世界大会に向けた高校生のとりくみなどを紹介しました。

高知県副知事と懇談（5月28日）

今年は、被爆80年ということで、初めて県との懇談をおこないました。副知事が対応し、危機管理部長と健康対策部長も同席しました。県内の平和行進、自治体懇談の様子を伝え、県としても平和行政の推進を行って欲しいと要請しました。

副知事からは、プロセスは違っても、核兵器廃絶・平和への願いは同じであるとの発言とともに、継続的におこなっている私たちの行動へ労いの言葉がありました。県として原爆パネルの展示を毎夏実施しているが、そのパネルを希望があれば、市町村にも貸し出しをすることはやぶさかでないとのことでした。

